

愛知県立刈谷高等学校の生徒が

小林クリエイトの植物工場取材のため来社しました。

2015年8月20日
小林クリエイト株式会社

去る7月30日(木)に愛知県立刈谷高等学校の生徒5名が、“ESD 持続可能な産業”の授業の一環で、小林クリエイトの植物工場について取材に来られました。

当日は、当社アグリ事業部部長が小林クリエイトの植物工場について説明し、その後は生徒のみなさんからの質疑応答となりました。

生徒のみなさんからは、当社の植物工場についての話だけではなく、植物工場自体の今後の発展性や植物工場と従来からの露地栽培農業との関連、そして国内外の食料事情まで話しを拡げて質問をいただきました。

高校生のみなさんの国内だけではなく海外まで目を向けた農業や食料事情への関心の高さとそれに伴った学習意欲の高さに感心しました。

取材のあとは、生徒のみなさんに小林クリエイトの植物工場“富士ベジ工房”の野菜(フリルリーフ・コーラルリーフ・オーロラリーフ・ツブリナ)を食べていただきました。みなさん、工場野菜を食べるのは初めてということでしたが、「美味しい!」「食べやすい!」と言っていただきました。

今回、生徒のみなさんのお役に立てられたことを大変嬉しく思います。また取材を通じて感じたことなどを、今後に活かしていただけたらと思います。

—取材の様子—

(生徒のみなさんの熱心さが伝わります)



(和やかな雰囲気のもと、話はすすみます)



(富士ベジ工房の野菜を食べていただきました)



(全員笑顔！)

